接続設定－ ADSL（eA）

この章では、ADSL 接続サービス（eA コース）をお申し込みいただいた方のために、弊社からレンタルしている ADSL モデムを使ってインターネットへ接続する方法についてご案内しています。お客様がご用意された ADSL モデムをお使いになる場合は、機器に付属する取扱説明書をあわせてご覧ください。

「登録完了のお知らせ」の見方 …… eA － 1
ネットワークを構築するときの留意点 …… eA － 2
付属機器を確認する …… eA － 4
ADSL モデムを接続する …… eA － 6
インターネットに接続する …… eA － 8
上級者向けの設定をする …… eA －11
よくあるお問い合わせ …… eA －16

「登録完了のお知らせ」の見方

「登録完了のお知らせ」の見方についてご案内します。

αWeb をご利用いただく際に必要な情報が記載されていますので、大切に保管してください。
※お申し込みいただいたサービスによって、記載内容が異なります。

〒 102-8573
東京都千代田区飯田橋2－18－4　　0000年00月00日

株式会社　大塚商会　　重要

大塚　太郎　様　　お客様番号：000000

インターネット接続サービス＜αWeb＞登録完了のお知らせ

以下の通り、インターネット接続サービス＜αWeb＞のご利用準備が整いましたので、ご連絡致します。

ご利用開始日　※1 ： 0000年00月00日
ご利用サービス　：イー・アクセスコース　スタンダード　50M

ご契約いただいたサービスに必要な情報が記載されています。
設定時は、すべての項目について半角英数字にてご入力ください。

■インターネット接続 ログイン情報 ＜インターネット接続に必要な設定情報です＞

ご利用回線タイプ	※2	ﾀｲﾌﾟ2
ご契約速度	※3	50Mbps
接続用ログイン名		000000@alpha-web
ADSLモデム利用区分	※4	モデムレンタル
固定IPv4アドレス		ー ー ー ー ー

■メールアドレス情報 ＜メールアドレスをお申し込みいただいたお客様の設定情報です＞

メールアドレス		demotaro@mx3.alpha-web.ne.jp
メールパスワード	※5	Password2
SMTPサーバー(SMTP認証：587番ポート)		auth.alpha-web.ne.jp
POPサーバー(POP over SSL：995番ポート)		
環境設定メニュー		https://selfcare.alpha-web.ne.jp

■Webディスク情報 ＜メールアドレスをお申し込みいただき、Webディスクをご利用の際に必要な設定情報です＞

FTPログイン名		demotaro
FTPパスワード	※5	Password2
FTPサーバー	※6	w3.alpha-web.ne.jp
Webディスク公開URL		http://w3.alpha-web.ne.jp/~demotaro

■オプションサービス関連情報 ＜お申し込みいただいたオプションサービス情報です＞ Webディスク容量は10MBまで無料でご利用いただけます。

Webディスク容量：10MB		

各項目の詳細、設定方法については「ご利用の手引き」またはαWebのホームページをご覧ください。
http://www.alpha-web.ne.jp/

※1　ADSL開通工事は、「ご利用開始日」の前日に行います。
※2　タイプ1をご契約の場合、NTT収容局のみの工事となります。お客様の立会いは必要ありません。
タイプ2をご契約の場合、NTT収容局の工事と、お客様宅内の工事が必要になる場合があります。お客様の宅内工事が必要な場合は、お客様の立会いが必須となります。
タイプ1をご契約の場合、NTTの電話回線であることが必須となります。他社の電話回線に変更された場合、インターネット接続ができなくなります。
※3　ご契約速度は技術規格上の最大値です。インターネットご利用の実使用速度は、お客様のご利用環境やADSL回線の品質等により低下する場合があります。
※4　ADSLモデム利用区分がレンタルのお客様は、故障交換やご解約時にモデムをご返却いただく必要があります。
※5　メール・FTPパスワードに使用する文字は以下となります。Iアイ、Lエル、Oオー、Qキューは使用しません。また、大文字・小文字は区別されます。
1234567890　abcdefghjkmnprstuvwxyz　ABCDEFGHJKMNPRSTUVWXYZ
※6　公開するホームページのデータは、「public_html」ディレクトリの下に転送してください。
●　移転等、ご利用住所が変更になる場合は移転申請が必要です。余裕を持った日程でお申し込みください。

お問い合わせの際に必要となります。

お客様のご契約内容です。

インターネット接続の際に必要となります。

メールソフト設定や環境設定メニュー利用の際に必要となります。

FTP 転送の際に必要となります。

公開するホームページの URL です。

ネットワークを構築するときの留意点

ご契約されたサービスによって、ネットワークを構築するときの留意点が異なります。

ネットワーク構築のサポート

ネットワーク環境はお客様ごとに異なり、その環境を構築した方でなければ適切に設定できません。そのため、たよれーるコンタクトセンターおよびワイモバイル株式会社では、ネットワーク構築などについてサポートいたしかねます。あらかじめご承知おきください。

サービスごとの特徴（IP アドレス）

ご契約されたサービスによって、グローバル IP アドレスの割り当て方法と、LAN 側のパソコンなどへの IP アドレスの割り当て方法が異なります。

グローバル IP アドレスの割り当て

サービス名	個数	IP アドレスの割り当て
スタンダード接続サービス	1 個	動的（不定期に変化します）
ONE 接続サービス	1 個	固定（「登録完了のお知らせ」をご覧ください）
エンタープライズ接続サービス	8 個または 16 個（※）	

※契約の内容によって異なります。

スタンダード接続サービス／ ONE 接続サービス

弊社よりレンタルしている ADSL モデムには、簡易ルータ機能が内蔵されています。そのため、LAN 側のパソコンなどが複数ある場合、プライベート IP アドレスがそれぞれに割り当てられます。

エンタープライズ接続サービス

取得したグローバル IP アドレスのうちの 3 個は、以下のように用途が決まっています。残りのグローバル IP アドレス（5 個または 13 個）を、LAN 側のパソコンなどに割り当ててください。

ネットワークアドレス	最小の値の IP アドレス
ブロードキャストアドレス	最大の値の IP アドレス
ADSL モデムの LAN 側	「登録完了のお知らせ」をご覧ください

市販のブロードバンドルータを使うには

弊社よりレンタルしている ADSL モデムには、簡易ルータ機能が内蔵されています。そのため、一般的な使い方では、市販のブロードバンドルータを必要としません。
しかし、インターネット電話（VoIP）や VPN 通信を使う際に、ADSL モデムのブロードバンドルータ機能が障害になる場合があります。市販のブロードバンドルータには、これらの用途に対応した製品や、より高性能なファイアウォール機能など多様な機能を備えた製品があります。

ご利用になれるブロードバンドルータ

市販のブロードバンドルータを使う場合は、以下の条件を備えた製品をお買い求めください。
・ IP ルータであること。
・ IP マスカレード機能を備えていること。
・ PPPoE に対応していること。

ブロードバンドルータの接続手順

以下の手順で、ADSL モデムに市販のブロードバンドルータを接続します。

1 ADSL モデムとパソコンだけでインターネットに接続できることを確認します。

※確認方法→本章

※接続できない場合は、設定が間違っていないか確認します。

2 ADSL モデムの簡易ルータ機能を無効にします。（ブリッジモード）

※設定方法→「ブリッジモード設定」（eA ー 14）

3 ADSL モデムにブロードバンドルータを接続します。

※接続方法→ブロードバンドルータの取扱説明書

付属機器を確認する

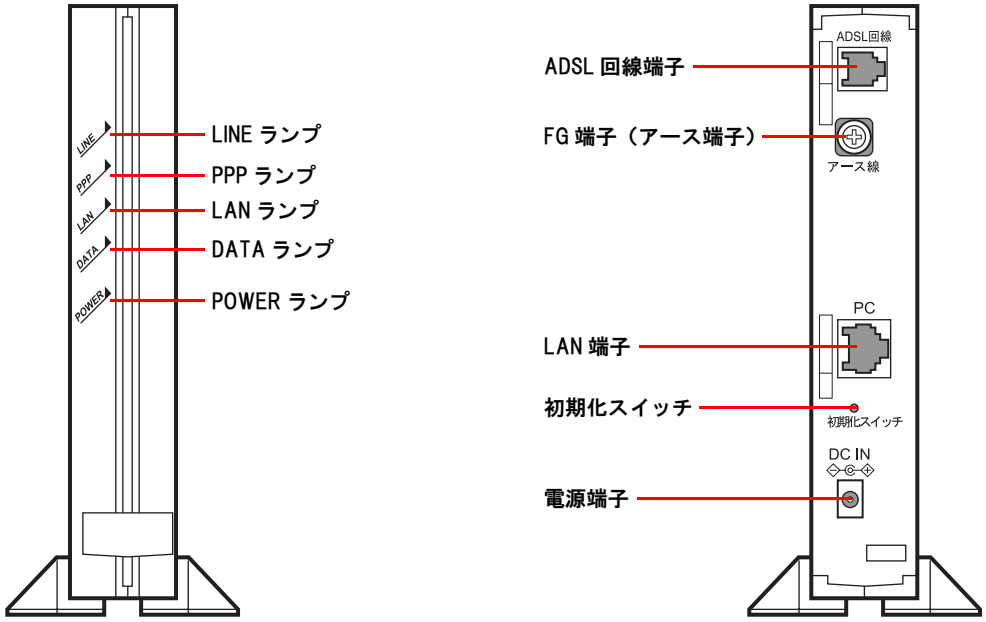
ADSL モデムとスプリッタの、端子やランプの機能を確認します。

ADSL モデム

NEC 製の ADSL モデムがお手元にレンタルされています。詳しくは、ADSL モデムに付属する取扱説明書をご覧ください。

Aterm DR207C の場合

正常に接続すると、DATA ランプ以外の 4 つのランプが点灯します。



■LINE ランプ
点灯　　：ADSL 回線へのリンクが確立されています。
速い点滅：ADSL 回線の回線状態をチェック中です。（約 0.2 秒間隔）
遅い点滅：ADSL 回線の信号検出待ちです。（約 0.4 秒間隔）

■PPP ランプ
点灯　　：ユーザー ID が認証されました。
速い点滅：相手先から応答がありません。
遅い点滅：ユーザー ID の認証に失敗しました。（約 1 秒間隔）
消灯　　：ブリッジモードになっているか、ADSL 回線へのリンクが確立されていません。

■LAN ランプ
点灯　　：LAN 端子へのリンクが確立されています。
消灯　　：LAN 端子へのリンクが確立していません。

■DATA ランプ
点滅　　：LAN 端子でデータを送受信しています。
消灯　　：LAN 端子でデータを送受信していません。

■POWER ランプ
点灯　　：電源が入っています。
消灯　　：電源が入っていません。

■ADSL 回線端子
モジュラーケーブルを接続します。モジュラーケーブルのもう一方の端は、タイプ 1 契約の場合、スプリッタに接続します。タイプ 2 契約の場合は、モジュラーコンセントに接続します。

■FG 端子（アース端子）
アース線を接続するための端子です。

■LAN 端子（100BASE-TX ／ 10BASE-T）
LAN ケーブルを接続します。LAN ケーブルのもう一方の端は、パソコンやハブに接続します。

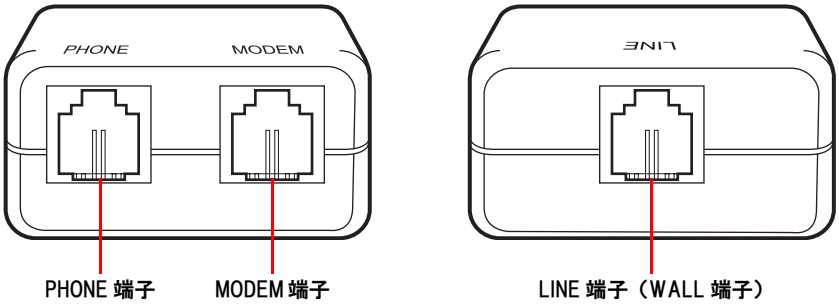
■初期化スイッチ
ADSL モデムを初期化するときは、初期化スイッチに先が尖っていないピンなどを差し込んだまま、電源端子に AC アダプタを接続します。POWER ランプ以外の全ランプが点滅したら、ピンを離します。

■電源端子
AC アダプタを接続します。自動的に電源が入ります。

スプリッタ

アナログ電話と ADSL 回線を併用するタイプ 1 契約で申し込まれた場合、同梱のスプリッタを接続します。
ADSL 回線専用の電話線を使うタイプ 2 契約で申し込まれた場合は、スプリッタを使用しません。

接続方法については、「ADSL モデムを接続する」（eA ー 6）をご覧ください。
スプリッタの形状は、送付時期により異なることがあります。



■LINE 端子（WALL 端子）
モジュラーコンセントに接続したモジュラーケーブルを、ここに接続します。

■MODEM 端子
ADSL モデムに接続したモジュラーケーブルを、ここに接続します。

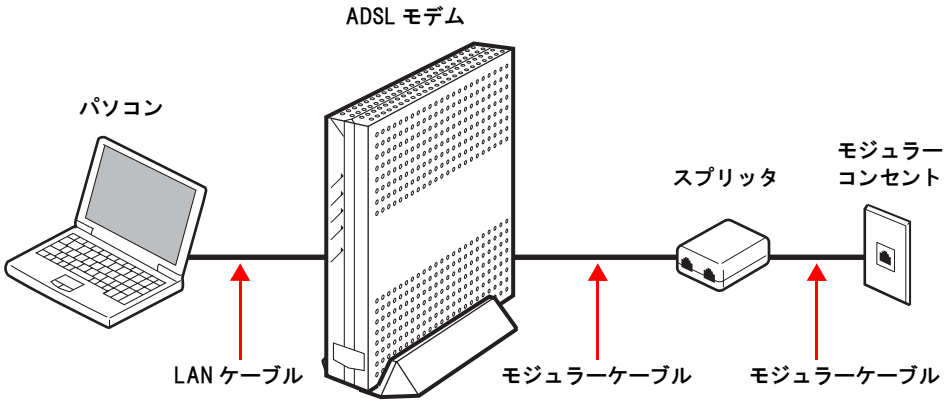
■PHONE 端子
電話機（または FAX）に接続したモジュラーケーブルを、ここに接続します。
電話機のモジュラーケーブルに何らかのアダプタが接続されている場合は、アダプタに接続したモジュラーケーブルを、ここに接続します。

スプリッタとは
ADSL 回線を契約すると、電話機（や FAX）用の音声信号と ADSL モデム用の ADSL 信号が混ざった状態で送信されてきます。混ざった状態の信号はスプリッタを通ると分離され、音声信号は PHONE 端子へ、ADSL 信号は MODEM 端子へ送られます。

ADSL モデムを接続する

ADSL モデムとパソコンを接続し、ADSL ランプの点灯を確認します。

パソコンが 1 台の場合



1 ADSL モデムとスプリッタを、付属のモジュラーケーブルで接続します。

※タイプ 2 契約の場合、この手順を省略します。

2 スプリッタとモジュラーコンセントを、付属のモジュラーケーブルで接続します。

※タイプ 2 契約の場合、ADSL モデムとモジュラーコンセントをモジュラーケーブルで接続します。

3 ADSL モデムとパソコンを、付属の LAN ケーブルで接続します。

4 ADSL モデムの電源を入れます。

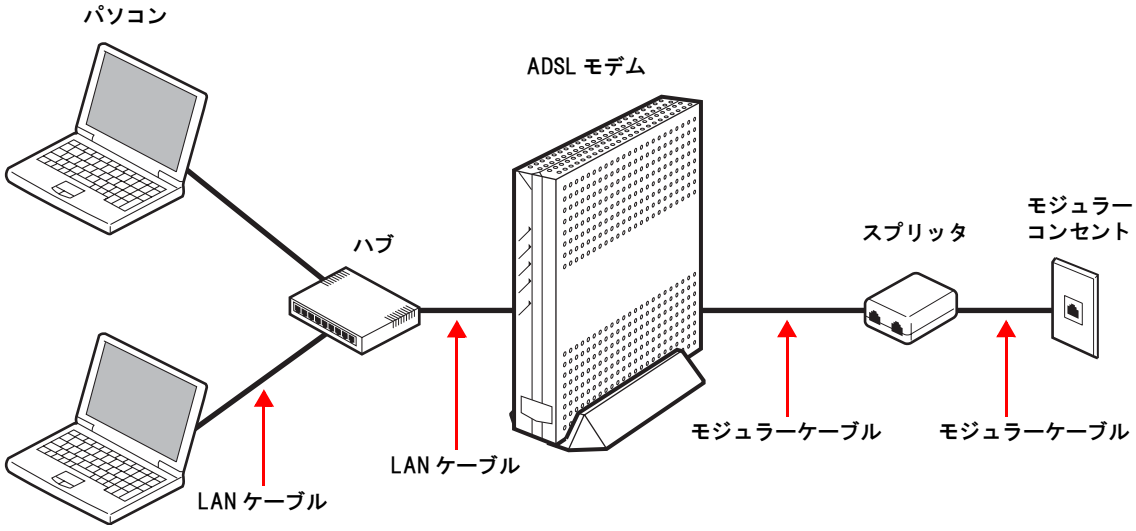
LINE ランプが点灯したら、ADSL モデムは正常に動作しています。

LINE ランプが点灯しないときは

モジュラーコンセントとスプリッタ、スプリッタと ADSL モデムの接続方法を確認してください。それでも点灯しない場合は、ADSL 回線の品質に問題があるかもしれません。たよれーるコンタクトセンターまでご連絡ください。

パソコンが複数台の場合

複数台のパソコンをインターネットに接続する場合、まず 1 台のパソコンでインターネットに接続できることを確認してください。
1 台で接続できることを確認したら、パソコンと ADSL モデムの間に市販のハブ（100BASE-TX 対応品）を挿入します。



1 ADSL モデムとスプリッタを、付属のモジュラーケーブルで接続します。

※タイプ 2 契約の場合、この手順を省略します。

2 スプリッタとモジュラーコンセントを、付属のモジュラーケーブルで接続します。

※タイプ 2 契約の場合、ADSL モデムとモジュラーコンセントをモジュラーケーブルで接続します。

3 ADSL モデムとハブを、付属の LAN ケーブルで接続します。

4 ハブとパソコンを、市販の LAN ケーブルで接続します。

5 ADSL モデムの電源を入れます。

LINE ランプが点灯したら、ADSL モデムは正常に動作しています。

LINE ランプが点灯しないときは
モジュラーコンセントとスプリッタ、スプリッタと ADSL モデムの接続方法を確認してください。それでも点灯しない場合は、ADSL 回線の品質に問題があるかもしれません。たよれーるコンタクトセンターまでご連絡ください。

ネットワークが既にある場合

既存のネットワークに ADSL モデムを追加する場合や、既存のネットワークの ISDN ダイヤルアップルータなどを ADSL モデムで置き換える場合は、まず 1 台のパソコンと ADSL モデムでインターネットに接続できることを確認してください。
1 台で接続できることを確認したら、ADSL モデムの設定を変更してから、既存のネットワークに ADSL モデムを追加または置き換えます。ADSL モデムの設定変更については、「既存のネットワークで使う設定」（eA ー 11）をご覧ください。

インターネットに接続する

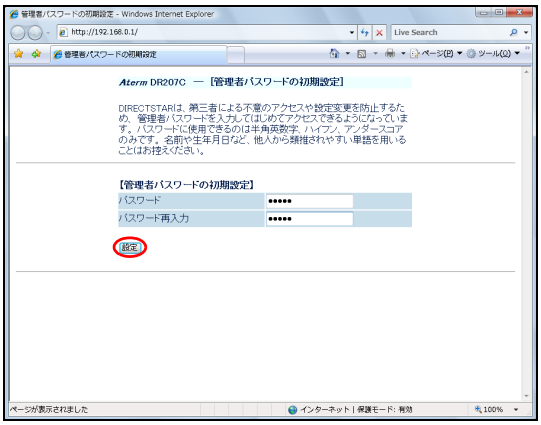
ADSL モデムを設定し、インターネットに接続します。ここでは、Windows Vista と Internet Explorer 7 の画面を例にご案内します。

ADSL モデムを設定する

1 ブラウザ（Internet Explorer など）を立ち上げ、必要事項を入力して、Enter キーを押します。

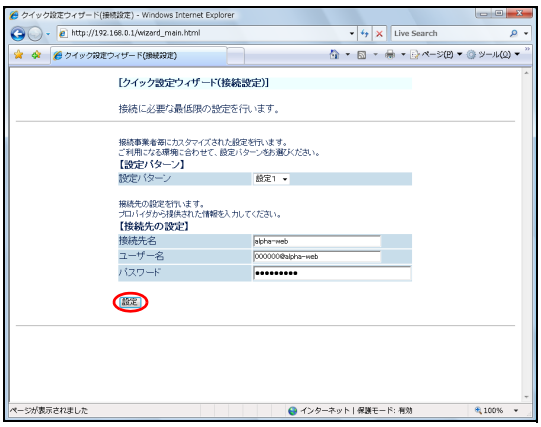
アドレス欄	http://192.168.0.1/ と、半角文字で入力します。

2 必要事項を入力し、「設定」ボタンをクリックします。



パスワード	aterm と、半角文字で入力します。
パスワード再入力	aterm と、もう一度入力します。

3 必要事項を入力し、「設定」ボタンをクリックします。

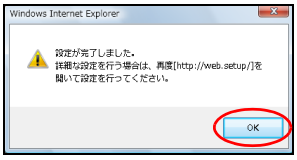


※ADSL 認証 ID →「「登録完了のお知らせ」の見方」（eA ー 1）

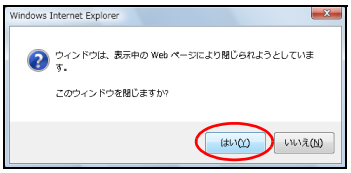
設定パターン	「設定 1」を選択します。
接続先名	わかりやすい名前を入力します。（例：alpha-web）
ユーザー名	ADSL 認証 ID を、半角文字で入力します。
パスワード	alpha-web と、半角文字で入力します。

ADSL モデムが再起動します。

4 「OK」ボタンをクリックします。

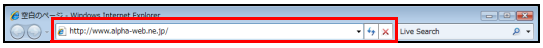


5 「はい」ボタンをクリックします。



設定が終了します。

6 ブラウザ（Internet Explorer など）を立ち上げ、必要事項を入力して、Enter キーを押します。



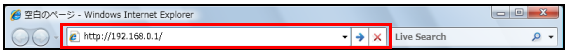
アドレス欄	http://www.alpha-web.ne.jp/ と、半角文字で入力します。

7 αWeb のホームページが表示されていることを確認します。

ホームページが表示されないときは

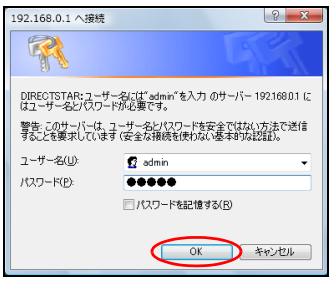
以下の手順で、ADSL モデムを設定し直します。

1 ブラウザ（Internet Explorer など）を立ち上げ、必要事項を入力して、Enter キーを押します。



アドレス欄	http://192.168.0.1/ と、半角文字で入力します。

2 必要事項を入力し、「OK」ボタンをクリックします。



ユーザー名	admin と、半角文字で入力します。
パスワード	aterm と、半角文字で入力します。

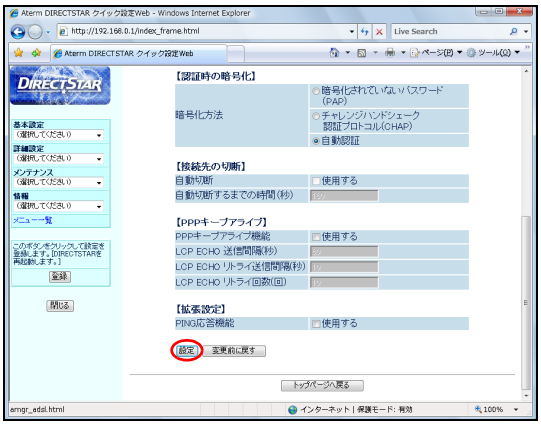
3「基本設定」をクリックし、「接続先設定」をクリックします。

4 必要事項を入力します。

※ADSL 認証 ID →「「登録完了のお知らせ」の見方」（eA ー 1）

ユーザー名	ADSL 認証 ID を、半角文字で入力します。
パスワード	alpha-web と、半角文字で入力します。

5 画面を下にスクロールし、「設定」ボタンをクリックします。

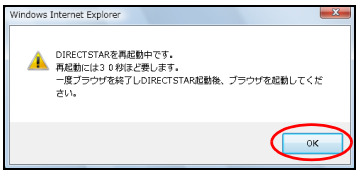


6「登録」ボタンをクリックします。

7 「OK」ボタンをクリックします。

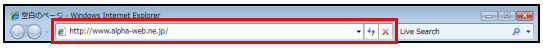
ADSL モデムが再起動し、設定が反映されます。

8 「OK」ボタンをクリックし、ブラウザを終了します。



設定の変更が終了しました。

9 ブラウザ（Internet Explorer など）を立ち上げ、必要事項を入力して、Enter キーを押します。



アドレス欄	http://www.alpha-web.ne.jp/ と、半角文字で入力します。

10 αWeb のホームページが表示されていることを確認します。

このあとの操作を確認する

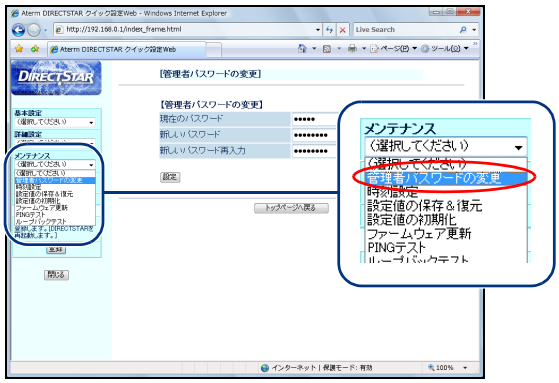
パソコンが 1 台の場合と、複数のパソコンをハブを使って ADSL モデムに接続する場合は、設定はこれで終了です。以下の場合は、ADSL モデムとパソコンの設定を変更します。

■既存のネットワークで使う場合
「既存のネットワークで使う設定」（eA － 11）をご覧ください。

■エンタープライズ接続サービスをご利用の場合
「エンタープライズ接続サービス設定」（eA － 12）をご覧ください。

■ブロードバンドルータを取り付ける場合
「ブリッジモード設定」（eA － 14）をご覧ください。

■セキュリティを保つために
インターネットへの接続を確認したあとで、ADSL モデムのパスワードを変更することをお勧めします。
「ホームページが表示されないときは」（eA － 9）の手順 1 ～手順 2 を行い、「メンテナンス」の「管理者パスワードの変更」をクリックします。
パスワードには、他人に推測されやすい単語を使わないことをお勧めします。



上級者向けの設定をする

「インターネットに接続する」（eA ー 8）で接続を確認したあとで、必要に応じて設定します。ここでは、Windows Vista と Internet Explorer 7 の画面を例にご案内します。

既存のネットワークで使う設定

既存のネットワークに ADSL モデムを導入する場合、既存のネットワークに合わせて ADSL モデムの設定を変更します。

■ネットワーク環境の例

例として、以下のネットワークに ADSL モデムを導入する場合を説明します。ADSL モデムは、ネットワークのデフォルトゲートウェイになります。

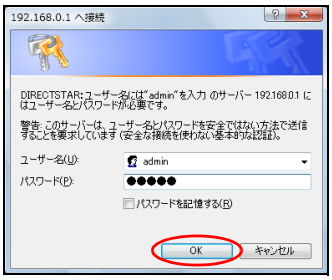
ネットワークアドレス	172.21.1.0
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	172.21.1.1

ネットワーク環境はお客様により異なります。設定を変更する際はご注意ください。

1 ブラウザ（Internet Explorer など）を立ち上げ、必要事項を入力して、Enter キーを押します。

アドレス欄	http://192.168.0.1/ と、半角文字で入力します。

2 必要事項を入力し、「OK」ボタンをクリックします。

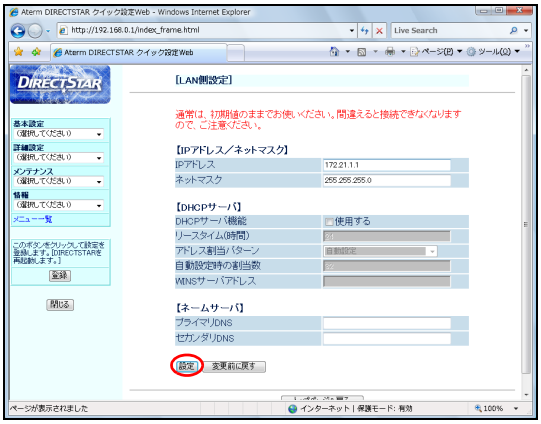


ユーザー名	admin と、半角文字で入力します。
パスワード	aterm と、半角文字で入力します。

セキュリティを保つために
インターネットへの接続を確認したあとで、ADSL モデムのパスワードを変更することをお勧めします。詳しくは、「セキュリティを保つために」（eA ー 10）をご覧ください。

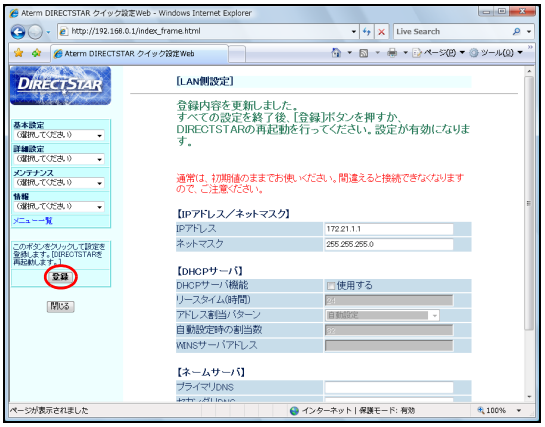
3 「詳細設定」をクリックし、「LAN 側設定」をクリックします。

4 必要事項を入力し、「設定」ボタンをクリックします。



IP アドレス	デフォルトゲートウェイの数値（例：172.21.1.1）を入力します。
ネットマスク	サブネットマスクの数値（例：255.255.255.0）を入力します。
DHCP サーバー機能	ネットワーク内に DHCP サーバーがある場合は、チェックを外します。

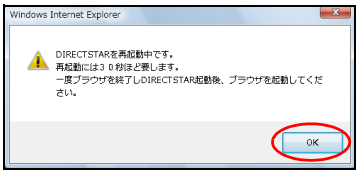
5「登録」ボタンをクリックします。



6「OK」ボタンをクリックします。

ADSL モデムが再起動し、設定が反映されます。

7「OK」ボタンをクリックし、ブラウザを終了します。



設定の変更が終了しました。ADSL モデムを既存のネットワークに取り付けてください。その後、お客様のネットワーク環境に合わせて、パソコンの設定を変更します。

エンタープライズ接続サービス設定

エンタープライズ接続サービスをご利用の場合、取得したグローバル IP アドレスのうち任意の 1 個を、ADSL モデムの LAN 側に割り当てます。

「インターネットに接続する」（eA ー 8）の設定では、ADSL モデムの LAN 側にプライベート IP アドレスが設定されています。

■ネットワーク環境の例

例として、以下のネットワークを構築する場合を説明します。ADSL モデムの LAN 側は、ネットワークのデフォルトゲートウェイになります。

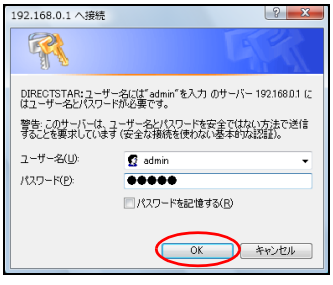
取得 IP アドレス	172.21.1.0 ～ 172.21.1.7
ネットワークアドレス	172.21.1.0（取得 IP アドレスの最小値）
サブネットマスク	255.255.255.248
デフォルトゲートウェイ	172.21.1.1（任意）
ブロードキャスト	172.21.1.7（取得 IP アドレスの最大値）

お客様の取得 IP アドレスについては、本マニュアルと共に郵送された「登録完了のお知らせ」をご覧ください。
ADSL モデムの WAN 側の IP アドレスは、αweb より直接割り当てられます。
ネットワーク環境はお客様により異なります。設定を変更する際はご注意ください。

1 ブラウザ（Internet Explorer など）を立ち上げ、必要事項を入力して、Enter キーを押します。

アドレス欄	http://192.168.0.1/ と、半角文字で入力します。

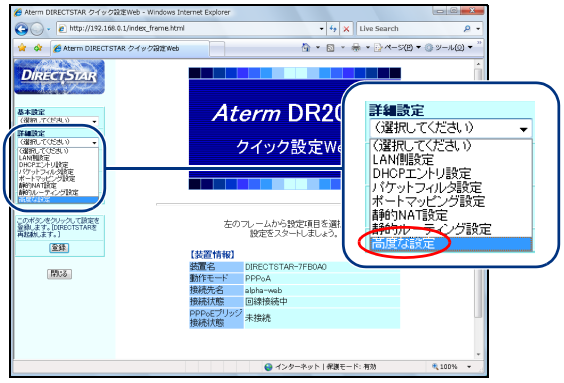
2 必要事項を入力し、「OK」ボタンをクリックします。



ユーザー名	admin と、半角文字で入力します。
パスワード	aterm と、半角文字で入力します。

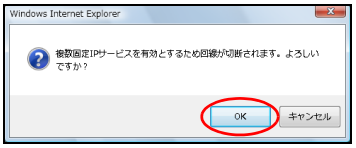
セキュリティを保つために
インターネットへの接続を確認したあとで、ADSLモデムのパスワードを変更することをお勧めします。詳しくは、「セキュリティを保つために」（eA ー 10）をご覧ください。

3 「詳細設定」をクリックし、「高度な設定」をクリックします。

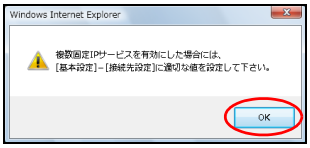


4 「複数固定 IP サービス」を選択します。

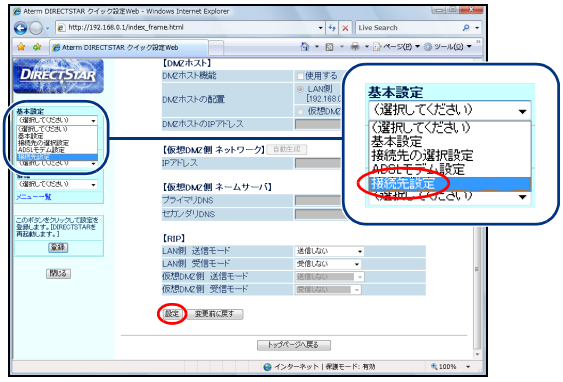
5 「OK」ボタンをクリックします。



6 「OK」ボタンをクリックします。



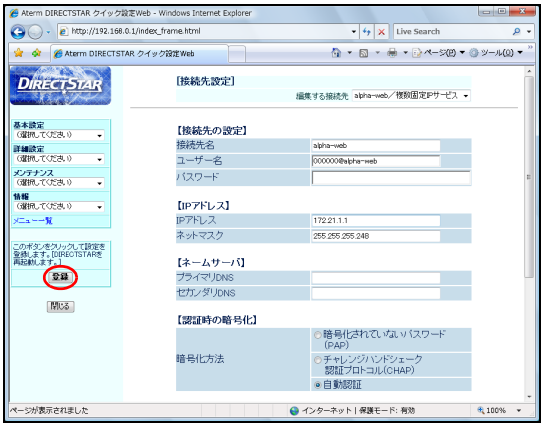
7 「設定」ボタンをクリックし、「基本設定」をクリックして、「接続先設定」をクリックします。



8 必要事項を入力し、「設定」ボタンをクリックします。

IP アドレス	デフォルトゲートウェイの数値（例：172.21.1.1）を入力します。
ネットマスク	255.255.255.248 と、入力します。（8 個のグローバル IP アドレスを取得する契約の場合）
	255.255.255.240 と、入力します。（16 個のグローバル IP アドレスを取得する契約の場合）
PPP キープアライブ	「使用する」をチェックします。

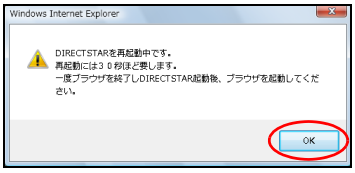
9「登録」ボタンをクリックします。



10「OK」ボタンをクリックします。

ADSL モデムが再起動し、設定が反映されます。

11「OK」ボタンをクリックし、ブラウザを終了します。



設定の変更が終了しました。ネットワークの構築にADSL モデムをご利用ください。必要に応じて、パソコンの設定も変更します。

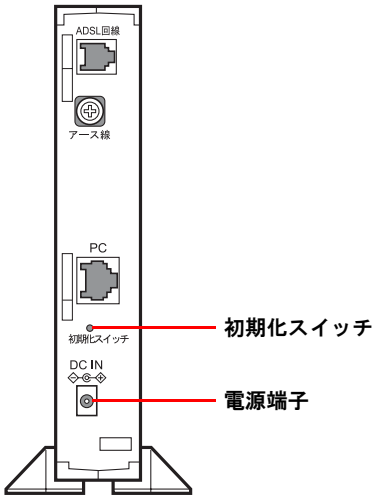
ブリッジモード設定

市販のブロードバンドルータを ADSL モデムに接続する場合、ADSL モデムをブリッジモードに設定します。

ブロードバンドルータを購入する際は、あらかじめ「ご利用になれるブロードバンドルータ」（eA ー 3）をご覧ください。

1 ADSL モデムから AC アダプタを取り外します。

2 ADSL モデムの初期化スイッチに先が尖っていないピンなどを差し込んだまま、電源端子に AC アダプタを接続します。POWER ランプ以外の 4 つのランプが点滅したら、ピンを離します。

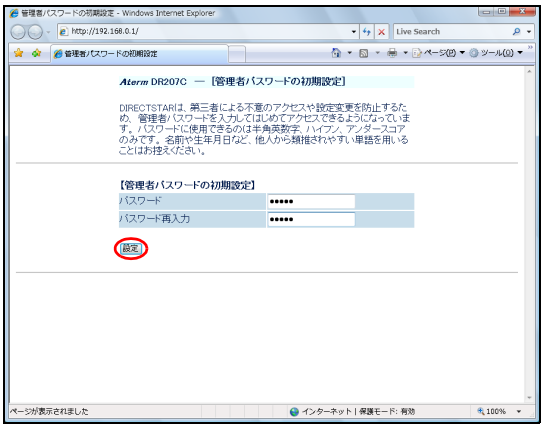


ADSL モデムの設定が初期化されます。

3 ブラウザ（Internet Explorer など）を立ち上げ、必要事項を入力して、Enter キーを押します。

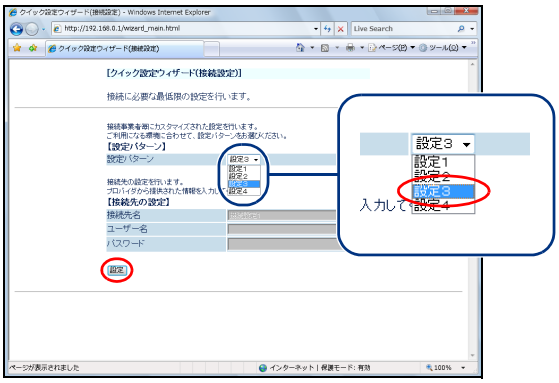
アドレス欄	http://192.168.0.1/ と、半角文字で入力します。

4 必要事項を入力し、「設定」ボタンをクリックします。



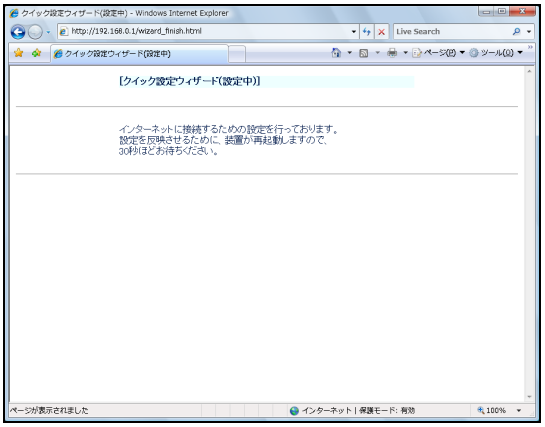
パスワード	aterm と、半角文字で入力します。
パスワード再入力	aterm と、もう一度入力します。

5 「設定パターン」のメニューをクリックし、「設定 3」を選択して「設定」ボタンをクリックします。



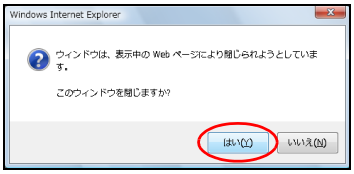
設定を再び変更するには
この操作を実行すると、手順 3 の操作を行っても ADSL モデムの設定画面が表示されなくなります。ADSL モデムの設定を変更するには、「ブリッジモード設定」（eA ー 14）の手順 1 ～手順 2 の操作（ADSL モデムの初期化）を行ってください。

6 「設定が完了しました。」と表示されるまで待ちます。



7 「OK」ボタンをクリックします。

8 「はい」ボタンをクリックします。



設定が終了します。

9 ブロードバンドルータを接続します。

※ブロードバンドルータの接続と設定については、ブロードバンドルータの取扱説明書をご覧ください。

必要に応じて、パソコンの設定も変更します。

インターネットに接続できないときは
すべてのインターネット接続機器の電源を切り、約 10 分後に電源を入れ、インターネットに接続できるかご確認ください。

よくあるお問い合わせ

eA コースに関しての、よくあるお問い合わせをご紹介します。たよれーるコンタクトセンターへお問い合わせいただく前に、ぜひご確認ください。

Q. **接続が不安定だったり、遅かったりします。**

A. 以下の項目についてご確認いただき、接続し直してください。

■電話回線にアダプタなどの機器が取り付けられている場合

保安器とスプリッタの間（スプリッタ上部）にアダプタなどの機器が取り付けられている場合、ADSL の安定性が阻害される可能性があります。代表的な機器には、以下のようなものがあります。

・ 宅内に複数のモジュラージャックがあり、スプリッタとは別のモジュラージャックに接続されている電話機や FAX
・ LCR アダプタ
・ 自動分配器／手動分配器
・ ガス／水道自動検針器
・ ホームテレホン／ドアホンユニットの主装置
・ ホームセキュリティシステムの主装置

影響をなくすために、これらの機器をスプリッタと電話機の間（スプリッタ下部）に接続するか、機器を取り外してください。配線工事などが必要な場合は、各機器の設置業者にご相談ください。

■ ノイズが発生する機器が設置されている場合

ADSL モデムの近くに、ノイズが発生する機器（パソコン、テレビ、電子レンジ、冷蔵庫など）が設置されている場合、ADSL 信号が干渉されることがあります。ADSL モデムをこれらの機器から離れた場所に設置してください。

■ ADSL モデムのケーブルが長い場合

ADSL モデムに接続しているモジュラーケーブルが 3m 以上ある場合や、ケーブルを束ねている場合は、ADSL 信号がノイズの干渉を受けやすくなってしまいます。できるだけ短いモジュラーケーブルをご使用ください。

■ コンセントが分岐されている場合

ADSL モデムの電源を接続しているコンセントが分岐されている（タコ足配線になっている）場合、コンセントからノイズが発生し、ADSL 信号に干渉することがあります。分岐せずに電源を接続してください。

■ ISDN 回線が存在する場合

屋内で ISDN 回線を利用している場合や、近隣で ISDN 回線を利用している場合は、ADSL 信号が ISDN 信号に干渉されることがあります。

■ 旧式の保安器が取り付けられている場合

電話共用タイプ（タイプ 1）において、宅内の配線に問題がないにも関わらず、電話が着信した際に必ず ADSL 通信が切断される場合、旧型の「6PT 保安器」が原因となっている可能性が考えられます。
保安器交換（有償）をしていただくことにより、改善することがあります。詳しくは、たよれーるコンタクトセンターにお問い合わせください。

■ オフィスビルの場合

PBX（構内交換機）を経由している回線の場合、ADSL 通信はご利用いただけません。ADSL 専用タイプ（タイプ 2）など、PBX を経由しない回線をご利用ください。
また、MDF 室（配線集合盤）にアダプタ類が設置されている場合、ADSL 通信がご利用いただけないことがあります。その際は、ADSL 回線がアダプタを経由しないよう、ビル管理者にご依頼ください。

■ その他の場合

宅内環境に問題がない場合、宅外環境に原因がある可能性があります。ご利用場所の近くに以下のような施設や建物がないかご確認いただき、たよれーるコンタクトセンターにお問い合わせください。
・ 鉄道、高架道路、大きな河川や湖、高圧送電線、電波塔やアンテナ、放送局、向上、空港、大規模な工事など
また、お客様の ADSL 回線が収容されている NTT 交換局までの距離が、道なりで 3km 以上ある場合、ADSL 通信が非常に困難になります。この場合、ADSL 接続サービスをご利用いただけないことがあります。

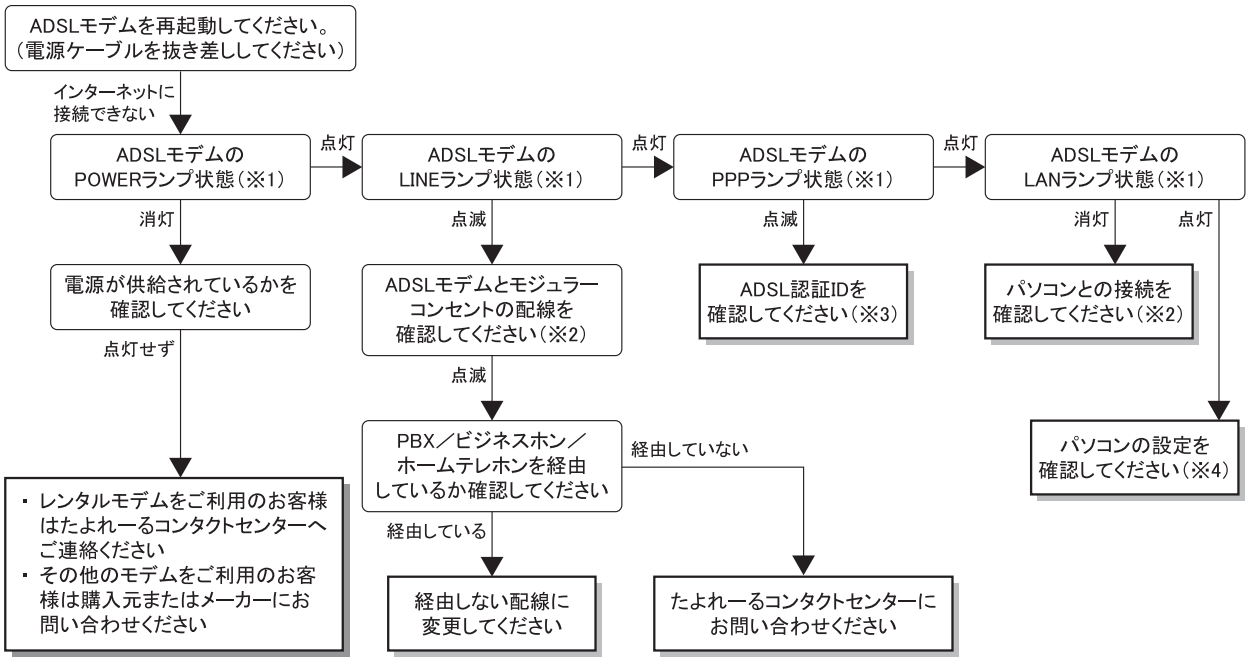
■ 直収電話サービスに変更した場合

電話共用タイプ（タイプ 1）において、NTT 東日本／ NTT 西日本の交換機を中継しない電話回線では、弊社提供の ADSL 接続サービスをご利用いただくことはできません。

※Q&A を参考にしても解決しない場合は、たよれーるコンタクトセンターにお問い合わせください。

Q. インターネットに接続できません。

A. お手数ですが、以下の図を参考に対処を行ってください。解決しない場合は、たよれーるコンタクトセンターにお問い合わせください。



※1　「付属機器を確認する」（eA ー 4）

※2　「ADSL モデムを接続する」（eA ー 6）

※3　「ホームページが表示されないときは」（eA ー 9）

※4　別紙「基本設定」の章の「パソコンを設定する」